

Game Report

開催場所：日本経済大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 9 月 14 日(土)

試合時間：15：00～

CC：井元 誠

U1：古後 宏和

U2：野田 明男

九州共立大学	● 68	20	—1st—	12	○ 71	東海大学九州
		11	—2nd—	21		
		25	—3rd—	18		
		12	—4th—	20		

第1クォーター

九共大#24ハッサンのバスケットカウントで試合がスタート。序盤、九共大は#41河井、#24ハッサンがリバウンドに参加し東海大に簡単にボールを譲らない。対する東海大は#7石橋、#70森口を起点にドライブから合わせのジャンプシュートで攻めるもリングに嫌われる。九共大は#8上田、#3奥田の3Pシュートが決まり得点を引き離していく。東海大は選手の入替えを行い食らいつこうとするも得点につなげることができない。流れは九共大のまま20-12で第1クォーターを終える。

第2クォーター

序盤、東海大#13久保が得点を重ねていく。九共大は3Pシュートを打つもリングに嫌われる。5:32東海大#6石井のアシストで#13久保が得点を決め逆転をし、九共大のタイムアウトを誘いだす。中盤、九共大は#11久保田が果敢に攻めるも思うように得点が伸びない。対する東海大は#23中村の3Pシュートで流れを作り勢いに乗る。流れを変えたい九共大は残り1:26、前半2回目のタイムアウトを請求。しかし、流れは東海大のまま31-33東海大リードで前半を終える

第3クォーター

九共大#3奥田のフリースローから後半クォーターを開始する。九共大は8:40で#3奥田のアシストからの#8上田の3Pシュート、#24ハッサンの連続得点で流れを引き寄せ、残り5:46で東海大のタイムアウトを誘い出す。タイムアウト後、東海大は#6石井の3Pシュートが決まり得点が離されないように食らいついていく。両チームともにチームファールがたまり苦しい状況となる。得点が両チームとも伸びないまま56-51九共大のリードで第3クォーターを終える。

第4クォーター

最終クォーターは東海大#23中村、#70森口の得点で同点に追いつく。九共大は外からのシュートを狙っていくも思うように得点が伸びない。両チームとも簡単に得点を決めることのできない中、3:45九共大#24ハッサンのバスケットカウントで流れを引き寄せる九共大。たまた東海大は2:43タイムアウトを請求する。タイムアウト後、九共大#41河井から#25野口からの合わせで活気つく。東海大は#6石井が3Pシュートで連続得点を挙げ両チームともにリードを許さない。両者とも激しい攻防が続く中、最後まで粘り強く戦った九共大であったが、68-71で東海大が白星をあげた。